岩手県立盛岡農業高等学校

令和7年度 年間指導計画

整理番号 6

A科:動物科学科　B科:植物科学科　C科:食品科学科　D科:人間科学科　E科:環境科学科

教　科	地理歴史	科　目	歴史総合	単位数	2	学年・学科	2学年・全学科
教科書	山川出版社「わたしたちの歴史　日本から世界へ」	副教材	山川出版社「わたしたちの歴史　日本から世界へノート」				

学習目標	自国史と世界史を一体として学ぶことで、「近代化」・「国際秩序の変化や大衆化」・「グローバル化」という三つの変化が現代の社会にどのような影響を与えたかを歴史的に考察し、表現する力を養う。
学習方法	授業は主にプリントを使用して授業を進める。課題としてワークノート等を使用する。

学習評価		評価の観点	評価の観点の趣旨
	a	知識・技能 （専門教科は知識・技術）	・基本的な用語を身に付け、意味を理解している。 ・学んだ歴史の流れや相関性を理解している。
	b	思考・判断・表現	・身に付けた用語や学んだ内容を文章等で表現できる。 ・学んだ内容に関する資料（史料）を読み取り文章等で表現できる。 ・過去の出来事や事件が現在にどのような影響を与えているか考察し、文章等で表現できる。
	c	主体的に学習に取り組む態度	・知識や技能の獲得や思考力・判断力・表現力等を身に付けるために粘り強く取り組むことができる。

		重み付け	考査	考査外
前期中間		100%	50%	50%
	知識・技能(技術)	30%	20%	10%
	思考・判断・表現	30%	20%	10%
	主体的に学習に取り組む態度	40%	10%	30%
前期末		100%	50%	50%
	知識・技能(技術)	30%	20%	10%
	思考・判断・表現	30%	20%	10%
	主体的に学習に取り組む態度	40%	10%	30%
後期中間		100%	50%	50%
	知識・技能(技術)	30%	20%	10%
	思考・判断・表現	30%	20%	10%
	主体的に学習に取り組む態度	40%	10%	30%
後期末		100%	50%	50%
	知識・技能(技術)	30%	20%	10%
	思考・判断・表現	30%	20%	10%
	主体的に学習に取り組む態度	40%	10%	30%

学期	単元名 （題材）	学習内容 （小単元）	評価の観点 a	b	c	単元の評価規準	評価方法
前期中間	第1部近代化と私たち 1　18世紀の世界とアジア 2　産業革命 3　アヘン戦争と日本 4　日本の開国 5　日本開国期の国際情勢 6　開国後の日本社会 7　市民革命と国民統合 8　明治維新 9　富国強兵と文明開化 10　日本の明治初期の外交 11　大日本帝国憲法の制定	・18世紀の世界情勢 ・日本の開国 ・市民革命と国民国家の成立 ・明治維新と文明開化 明治初期の外交 ・大日本帝国憲法の制定	○	○	○	a：18世紀の世界情勢から大日本帝国憲法が制定されるまでの基本的知識を身に付けている。 b：史料を読みとったり、身に付けた知識を用いて考察し、当時の状況や現代に与えている影響を文章などで表現できる。 c：18世紀の世界情勢から大日本帝国憲法の制定までの基本的知識や当時から続く現代の諸課題について考察し、表現する技術等を身に付けようと意欲的に取り組むことができる。	・授業態度 ・発問評価 ・授業プリント ・授業ノート ・提出課題 ・小テスト ・定期考査
前期末	12　日本の産業革命と日清戦争 13　帝国主義 14　日露戦争と韓国併合 第2部　国際秩序の変化や大衆化と私たち 1　大衆運動の芽ばえ 2　第一次世界大戦 3　第一次世界大戦と日本 4　ロシア革命とその影響 5　社会運動の広がり 6　国際協調	・日清戦争 ・日露戦争と韓国併合 ・大正政変 ・第一次世界大戦 ・ロシア革命 ・大正デモクラシー ・国際協調	○	○	○	a：日本の産業革命からワシントン体制までの基本的知識を身に付けている。 b：史料を読みとったり、身に付けた知識を用いて考察し、当時の状況や現代に与えている影響を文章などで表現できる。 c：日本の産業革命からワシントン体制までの基本的知識や当時から続く現代の諸課題について考察し、表現する技術等を身に付けようと意欲的に取り組むことができる。	・授業態度 ・発問評価 ・授業プリント ・授業ノート ・提出課題 ・小テスト ・定期考査
後期中間	7　アジアの民族運動 8　大量生産・大量消費社会 9　世界恐慌 10　独裁勢力の台頭 11　日本のアジア侵出 12　第二次世界大戦 13　第二次世界大戦と日本 14　第二次世界大戦の終結 15　戦後国際秩序 16　冷戦の始まり 17　日本の戦後改革と日本国憲法 18　日本の独立 第3部　グローバル化と私たち 1　第三世界の登場 2　冷戦の固定化と「雪どけ」 3　冷戦の展開	・世界恐慌 ・ファシズムの台頭 ・日本のアジア侵出 ・第二次世界大戦 ・第二次世界大戦の終結 ・戦後国際秩序 ・冷戦のはじまり ・日本の戦後改革と日本国憲法 ・日本の独立 ・第三世界の登場 ・冷戦の展開	○	○	○	a：民族自決の考え方により起こったアジアの民族運動から第二次世界大戦後の冷戦までの基本的知識を身に付けている。 b：史料を読みとったり、身に付けた知識を用いて考察し、当時の状況や現代に与えている影響を文章などで表現できる。 c：民族自決の考え方により起こったアジアの民族運動から第二次世界大戦後の冷戦までの基本的知識や当時から続く現代の諸課題について考察し、表現する技術等を身に付けようと意欲的に取り組むことができる。	・授業態度 ・発問評価 ・授業プリント ・提出課題 ・小テスト ・定期考査
後期末	4　55年体制と安保闘争 5　高度経済成長の光と影 6　ベトナム戦争とアメリカ 7　経済構造の変化 8　日本の経済大国化 9　アジアの経済成長 10　社会主義の停滞と新自由主義 11　冷戦の終結 12　冷戦後の地域紛争 13　地域統合 14　現代世界の諸課題 15　日本の諸課題	・55年体制 ・高度経済成長 ・ベトナム戦争 ・日本の経済大国化 ・社会主義の停滞と新自由主義 ・冷戦の終結 ・地域統合 ・現代世界の諸課題 ・日本の諸課題	○	○	○	a：55年体制から現代日本の諸課題についての基本的知識を身に付けている。 b：史料を読みとったり、身に付けた知識を用いて考察し、当時の状況や現代に与えている影響を文章などで表現できる。 c：55年体制から現代日本の諸課題について基本的知識や当時から続く現代の諸課題について考察し、表現する技術等を身に付けようと意欲的に取り組むことができる。	・授業態度 ・発問評価 ・授業プリント ・授業ノート ・提出課題 ・小テスト ・定期考査